

地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	愛知県武豊町	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	武豊町山車まつり文化遺産総合活用推進事業	【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 31 年度 ～ 平成 34 年度		
5 実施計画の概要			
<p>第5次武豊町総合計画・後期戦略プラン（※1）および第2次武豊町生涯学習基本構想（※2）を踏まえ、本町の歴史や文化、産業などのまちの資源を総合的かつ有効に活用しながら、町民が誇りに思い、町内外に向けて発信できるまちの魅力や活力を高め、活気あふれるまちづくりを進めていく必要があります。当事業はそれに資する取り組みとして、本町の貴重な町指定有形民俗文化財である11台の山車および各地区に伝承する様々な伝統芸能を一堂に披露する「第6回武豊ふれあい山車まつり」の開催を柱とし、普及啓発、情報発信を行うことで文化財や伝統文化の保存・継承への意識を醸成するとともに、まちの活性化を図ります。</p> <p>※1 第5次武豊町総合計画・後期戦略プランURL (http://www.town.taketoyo.lg.jp/cmsfiles/contents/0000000/738/yumetarouplan_all.pdf) 該当ページp72、p97</p> <p>※2 第2次武豊町生涯学習基本構想URL (http://www.town.taketoyo.lg.jp/cmsfiles/contents/0000000/985/kousou.pdf) 該当ページp30</p>			
6 実施体制			
<ul style="list-style-type: none"> 本実施計画における行政の体制は以下の通りとします。 企画部企画政策課：全体の企画・調整、各補助事業に係る指導、観光振興、地域活性化に関すること 教育委員会生涯学習課歴史民俗資料館：文化財保存、伝統文化の保存伝承に関すること 補助事業は、次の団体が実施します。補助事業に係る書類及び成果物等は下記団体事務局が管理することとし、実施期間終了後は武豊町に継承します。 第6回武豊ふれあい山車まつり実行委員会（会長：靱山信一） 構成団体：各地域（区）の代表者、武豊町商工会、武豊町観光協会、武豊町経営者懇談会等） 毎年度実行委員会において各地域（区）の代表者や構成団体に地域への波及効果（定量的な指標）を確認します。実施計画期間終了後1年間の総括評価期間において、当該実施計画期間内に実施した事業の検証・分析を行い、次期実施計画に反映させるとともに、新たな事業計画を立案します。 			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 18,846 千円	平成31年度申請額： 8,052 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>地域の祭礼行事などの参加者が増加することで、地域コミュニティが活性化されることが期待されるとともに、文化遺産に対する関心や保存・伝承に対する意識の向上や、次世代への確実な継承が期待できます。また、各文化遺産を積極的に活用することにより、地域の祭礼や伝統芸能の披露を目的とした町内への観光客の増加に寄与します。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>事業（第6回武豊ふれあい山車まつりの開催）実施後の地域や各種団体における文化遺産の保存・活用への機運の醸成を狙い、実施計画終了後の総括評価期間（平成35年度）の策定を目指し、各種団体へのヒアリングやアンケート調査の実施を検討しています。</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	武豊町企画部企画政策課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	伝統文化の継承体制の維持・確立				
評価指標区分 1 :	祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標 1 :	住民意識調査にて「地域の行事やお祭りに参加している」と答えた人の割合	関連事業:	①		
目標値 1 :	【現状値】 平成 29 年度 47.8 % ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 51.3 %				
設定根拠 1 :	平成18年度 (40.0%) から平成29年度 (47.8%) の平均伸び率0.7%を参考に目標値を設定				
進捗状況 1 :	各年度, 状況値, 目標に対する達成率				
平成 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度
%	%	%	%	%	%
目標区分 2 :	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化				
評価指標区分 2 :	地域に誇りを感じる住民の割合 (具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標 2 :	住民意識調査にて「武豊町に魅力や誇りを感じている」と答えた人の割合	関連事業:	①		
目標値 2 :	【現状値】 平成 29 年度 62.8 % ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 67.8 %				
設定根拠 2 :	平成18年度 (52.1%) から平成29年度 (62.8%) の平均伸び率1.0%を参考に目標値を設定				
進捗状況 2 :	各年度, 状況値, 目標に対する達成率				
平成 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度
%	%	%	%	%	%
目標区分 3 :	地域の文化資源を活用した集客・交流				
評価指標区分 3 :	文化遺産が所在する最寄駅の乗降者者数 (具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標 3 :	武豊町内の駅の乗者数 (定期以外)	関連事業:	①		
目標値 3 :	【現状値】 平成 29 年度 535 千人 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 591 千人				
設定根拠 3 :	第5回武豊ふれあい山車まつり (前回) の開催年度の前年からの増員数 (平成25年度→26年度で28千人増) の倍を設定				
進捗状況 3 :	各年度, 状況値, 目標に対する達成率				
平成 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度
千人	千人	千人	千人	千人	千人

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	武豊山車まつり文化遺産普及啓発事業	実施団体：	第6回武豊ふれあい山車まつり実行委員会			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 31 年度	～	平成 31 年度	
事業概要：	武豊町の有形民俗文化財である11台の山車を一堂に集結させるとともに各地区に伝承するからくり、三番叟、蛇の口花火等の様々な伝統芸能を披露する「第6回武豊ふれあい山車まつり」を開催し、文化財や伝統文化の保存・継承への意識を醸成するとともに、まちの活性化を図る。					
評価指標区分：	・地域の文化遺産イベント等（本事業の取組を除く）におけるソーシャルキャピタル数（協賛企業・団体、賛同者等）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	地域の祭礼行事における寄付金額					
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 32,000 千円 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 37,000 千円					
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率					
平成 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
千円	千円	千円	千円	千円	千円	